

東京都高等学校長水路記録会 追加要項

※競技順序およびタイムテーブルは、別紙を参照すること。

1 入場について

- (1) 会場の周辺の密や感染症拡大予防として、必要以上に早く会場及び会場付近に来ないこと。
- (2) 本大会において入場できる人は当日出場する選手と引率顧問の方1名に加え、注1もう1名の顧問（以下第2顧問）またはマネージャーなどの選手外生徒の1名の入場ができる。

注1あくまで学校の引率が認められる顧問（部活動指導員を含む）か生徒のみなので、外部指導員や卒業生はこのADカードを使って入場することはできない。

- (3) 会場内及び更衣室内の密を避けるため、

- ① プログラム NO2（男子50m自由形）までに出場する選手と顧問・第2顧問または選手外生徒
- ② プログラム NO3（女子200m個人メドレー）以降に出場する選手 に分け、時差入場を実施する。

【入場時間】 両日とも上記①に該当する選手：8時00分～白ゲート通過 順次6番ゲート入場
②に該当する人：8時35分～白ゲート通過 順次6番ゲート入場

また、朝入場後競技開始前のメインプールでのウォーミングアップを①と②で分け、特に公式スタート練習時の密を回避する。

①に該当する選手のメインプール使用時間＝入場後～9：00（8：35～9：00公式スタート）
②に該当する選手のメインプール使用時間＝9：00～9：45（9：20～9：45公式スタート）

- (4) 入場を待つ間はマスクを着用し、密集しないよう対人距離を保つこと。
- (5) 入退場は、歩道橋直結白ゲートとする。（別紙「会場図」を参照）
- (6) 入場の手順は以下のとおりとする。

※本大会は学校番号順の入場は行わない

①白ゲート開門前に水泳場に到着したら、選手は「選手票」と「健康管理表兼参加同意書」（以下健康管理表）、顧問は「顧問入場票」と「健康管理表」、「団体用健康管理表兼誓約書」（以下団体健康管理表）、第2顧問あるいはマネージャー等の選手外生徒は「顧問・選手外生徒入場票」と「健康管理表」をそれぞれ準備し、指示に従ってレストランスロープ側に並んで待つこと。ADカードとなる「選手票」、「顧問入場票」及び「顧問・選手外生徒入場票」（以下「ADカード」）には、**略称印（ゴム印）**を押印し、氏名と出場種目番号を記入し、ADホルダーに入れ提示できるようにする。

②白ゲート通過後、奥の6番ゲートまでのバルコニーにて「健康管理表」を提出する。不備はその場で記入する。体調に問題がある場合、救護担当の判断により入場を許可できない場合がある。

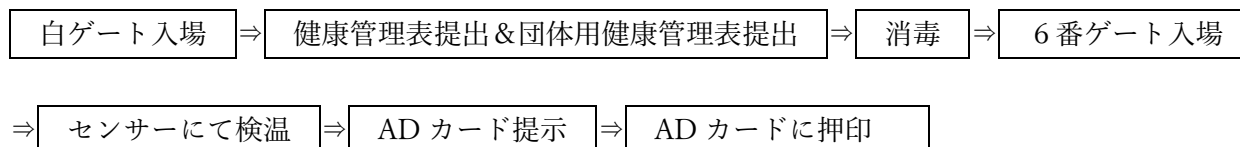
※引率顧問は、顧問チェックと団体用健康管理表（兼誓約書）を提出すること。

③6番ゲートからの入場の際に、検温、「ADカード」への検印をする。「ADカード」は検印のためADホルダーから取り出しておくこと。

④外へ出る場合は1番ゲートを使用する。一時退場した場合の再入場時には白ゲート・6番ゲートにて「ADカード」を提示する。

⑤本大会では退館時に「ADカード」を提出する。

入場までのおおまかな流れ



※「ADカード」には、必要な事項をすべて記入しておくこと。忘れた者および紛失した者は入場できない。また、サインペンやボールペンなど、濃くはっきりしたペンで書くこと。

●「団体用健康管理票」は学校ごとに1枚の提出となる。

2 健康管理表と団体健康管理表について

- (1) 健康管理表兼参加同意書(様式 A-05[Ⓔ])、団体用健康管理表兼誓約書(様式 A-03[Ⓔ])は、各学校にて東京都高体連水泳専門部 HP よりダウンロードして、健康管理表は参加者全員に配布すること。(どちらも必ず指定の様式をダウンロードし、A4サイズで印刷すること)
- (2) 健康管理表の記入にあたって、本追加要項「13 大会参加にあたっての同意事項について」に記載の各事項に同意した者に限り会場への入場を許可する。同意事項をよく確認の上、同意欄に署名すること。選手は保護者の署名を必須とする。提出が確認できない場合、入場はできない。
- (3) 団体用健康管理表の記入にあたって、各校顧問は参加生徒全員の健康状態を確認し、必要事項をもれなく記入し入場受付に提出すること。本用紙の提出が確認できない学校の参加はできない。

3 会場使用上の注意

(1) 控え場所について

- ①学校ごとにスタンド席を割り振る。指定区域外への立ち入りを禁止する。(別紙「座席表」参照)
- ②各校で除菌シートを持参し、退館時に使用した座席を拭いてから帰ること。その際に出たゴミについては、各校でビニール袋に入れ持ち帰ること。
- ③引率顧問を含め、館内での食事は可能だが、黙食を徹底し、ごみは各自持ち帰る。
- ④スタンドの通路は滑りやすいため走らないこと。また、裸足での歩行はアリーナにほこりを持ち込むことになるので禁止とする。
- ⑤スタンド・バルコニーでの毛布・シートなどの敷物の使用は禁止する。
- ⑥スタンドの通路、階段を控え場所にするには消防法上問題があるので禁止する。
- ⑦競技会場の安全面からビン・カンの持ち込みを禁止する。
- ⑧カメラ、ビデオ(携帯電話も含む)での撮影は全て許可制とする。「ADカード」が見えるように携帯すること。ただし、夜間撮影機能(赤外線利用)および赤外線フィルターの使用は禁止する。更衣室内に撮影器具を持ち込むことは禁止する。無許可で撮影しているか、また疑わしき撮影と役員が判断した場合、撮影内容の提示を求め、状況によっては記録媒体などを没収する。

⑨フラッシュの使用を禁止する。

⑩館の備品を大切に扱うこと。お手洗いの便器の蓋が破損するケースが見受けられる。

(2) 導線について

①スタンド席から更衣室・プール・招集所へ移動する際は必ず「選手票」が見えるようにホルダーに入れること。

※アリーナに立ち入れるのは選手のみであり「顧問入場票」や「顧問・選手外生徒入場票」でアリーナに降りることはできない。

②更衣室・プール・招集所までの導線は、電光掲示板裏側からとし、ダイビングプール裏側は通行禁止とする。(別紙「会場図」を参照)

③アリーナ、プールサイドは室内履きに限り使用を認める。ただし、土足と区別すること。

4 更衣について

(1) スタンド席から更衣室、プールへ移動する際は必ず「選手票」が見えるようにホルダーに入れること。

(2) 更衣室に出入りする際は、必ず手指の消毒をすること。

(3) 更衣室内では素足になること。

(4) 更衣室では必ずマスクを着用し、飲食および私語は厳禁とする。

(5) 更衣室は更衣のみに使用し、荷物は置いていかない。荷物はサブプールの赤台に置くこと。

サブプールの荷物置き場は男女で分かれているので、その分けを守ること。

(6) ロッカーは棚としてのみ使用し、鍵をかけないこと。

(7) 入場直後、更衣室の混雑が予想されるので、近隣の選手はできるだけアップ用水着を着用して来館すること。

(8) 着替え後すぐに更衣室から退室すること。

(9) 貴重品の管理は各自、各校で責任を持って行うこと。

5 ゴミについて

(1) ゴミは各自で家まで持ち帰ること。

(2) 自動販売機や帰りの公園、コンビニ、駅などで絶対に捨てないこと。

6 プールの使用について

混雑状況によって変更する場合がありますので、当日は競技役員の指示に従うこと。

(1) メインプール

①長水路10レーンで行う。

②バックプレート付きスタート台およびバックストロークレッジを使用する。

③指定された時間にウォーミングアップが可能。

【ウォーミングアップ時】

パドル・フィン・スノーケルの使用は禁止する。

(2) サブプール

①ウォーミングアップとダウンが可能。

②男女でレーンを分ける。

②パドル・フィン・スノーケルの使用は禁止する。

7 招集について

- (1) 招集は、ウッドデッキ側にて行う。(別紙「会場図」を参照)
- (2) 招集は通告および掲示で集合を指示する。指示の前に招集所への移動は控えること。
- (3) 招集前に自身が出場する組とレーンを確認すること。
- (4) 本人確認のため、招集所には「選手票」を持参すること。アリーナ内や招集所へ入る際に「選手票」を首から下げて入場すること。※「選手票」がない選手のアリーナ内、招集所への入場はできない。
- (5) 招集所では、マスクを着用し十分な対人距離を保つこと。
- (6) レース直前まではマスクを着用し、マスクを入れる袋などを持参すること。

8 リレーオーダーについて

- (1) リレーに参加する場合は、リレーオーダー用紙に記入し、リレーオーダー受付場所にリレーオーダー締切時刻までに提出する。(場所や締切時刻については、別紙「会場図」、「タイムテーブル」を参照)
- (2) リレーを棄権する場合は、リレーオーダー用紙の「棄権します」に○をつけて締切時刻までに提出する。
- (3) リレーオーダー用紙は、東京都高体連水泳専門部 HP から A4 で印刷し、リレーオーダー用紙は半分に切り取り利用する。
男子は右上を切り取ること。
- (5) リレーオーダー用紙に記入する個人背番号は、東京都高体連水泳専門部の HP に前日までに掲載する。
会場での掲示は行わない。
- (6) リレーオーダー用紙の記入方法については、令和4年度水泳専門部競技会要項 P33 で確認すること。
- (7) リレーオーダー用紙の提出時間は12:00~12:30とする。
- (8) リレーオーダーの提出は6番ゲート側トイレ奥のデスクに提出する。(別紙「会場図」参照)

9 競技について

- (1) 競技規則に従って競技を行う。水着はFINAマークの付いたものとし、FINAマークが取れている場合は所定の用紙(東京都高体連水泳専門部 HP から印刷)に記入し、招集時に提出すること。FINAの公認した水着以外での大会出場は不可とする。
- (2) 着用できる水着は1枚のみとし、水着の重ね着やサポーター、インナー、パットなどの着用を禁止する。
- (3) スイミングキャップを重ねて着用する場合は、商標規定の違反にならないよう注意すること。
- (4) 招集の際には、すべての装飾品(ミサンガやネイルアートなどを含む)を外すこと。
- (5) テーピング類は禁止する。やむを得ずテーピング類を使用する場合は、事前に顧問とともに審判長に申し出ること。
- (6) 招集員の指示に従ってスタート台後方に移動すること。
着用していた衣類は脱衣カゴに入れること。マスクはこの時に外し、袋に入れて管理すること。
50m自由形に出場する選手は、招集後移動する際に大型映像前の赤台に組ごとに荷物を置くこと。
- (7) バケツで水を用意するので、プールにセームを入れたり、水を浴びたりすることを禁止する。
- (8) 自動審判計時装置を停止させないタッチ(ライトタッチ)に気をつけること。有効面をしっかりと押し込むこと。
- (9) 競技に関する抗議は、当該校の顧問が文書でその違反行為時より30分以内に審判長に提出する。
- (10) 不正に出場した時は、学校に対し実質1年間の出場停止を含む指導を行う。
- (11) レース終了後は呼吸が整うまで待ち、マスクを着用して導線に従いサブプールから更衣室などに戻るこ

と。

(12) 競技結果（速報）については東京都高体連水泳専門部HPに公開する。会場内の貼りだしは行わない。

10 YouTube 配信について

(1) 「かわずちゃんねる」にて配信を行う。

11 感染症拡大予防について

- (1) 感染症予防ガイドラインに従い大会運営する。
- (2) ガイドラインに従わない場合、また係の指示に従わない場合は退場処分とする。
- (3) 大会会場のみならず、往復の移動や日常生活においても感染症予防に努めること。
- (4) スタンドでの食事は可能だが、黙食を徹底すること。
- (5) マスクについて、布マスクやウレタンマスクより感染防止効果が高い不織布マスクを利用することが望ましい。
- (6) プールサイドに医者が常駐している。

12 大会参加にあたっての同意事項について

- (1) 水泳競技会における感染拡大予防ガイドラインおよび大会主催者の指導や指示を遵守し、新型コロナウイルス感染症などの感染防止に努めること。
- (2) 新型コロナウイルス感染の疑いや発熱などの症状が認められる場合には参加を辞退すること。
また、主催者から大会の欠場要請があった場合はそれに従うこと。
- (3) 大会後7日以内に新型コロナウイルスに感染またはその疑いが生じた場合は、速やかに主催者に報告すること。
- (4) 大会期間中に発生した事故・傷病・感染症は、自己または保護者の責任において対処すること。
- (5) 感染症拡散防止の目的で保健所ならびに関係機関に健康管理表に記載の個人情報提供される場合がある。
- (6) 悪天候・自然災害または感染症流行などにより大会が中止になった場合および自己または主催者の判断で出場取消しとなった場合でも申込金の返金はしない。
- (7) 競技会に関しての変更点や中止などの情報は東京都高体連水泳専門部 HP に掲載する。随時確認すること。
- (8) 公益財団法人日本水泳連盟および公益財団法人東京都水泳協会が定める規則などを遵守すること。

14 その他

- (1) 熱中症に注意すること。
 - ① こまめな水分補給を心掛けること。
 - ② ペットボトル、水筒などは専用のものを使用し、他者と共有しないこと。
- (2) 大会は無観客とし、出場選手の保護者、外部指導員（コーチ）、卒業生の入場はできない。コーチ証の発行は行わない。
- (3) 競技終了後は終了した選手から随時退場する。会場内外問わずミーティングは行わない。
- (4) 忘れ物、落し物は1番ゲートで保管する。帰宅後の忘れ物の問い合わせは指定問い合わせ先に問い合わせること。絶対に辰巳国際水泳場、東京都水泳協会、東京都高体連事務局に問い合わせしないこと。
- (5) 事故や怪我などないよう各学校において十分注意すること。
- (6) 最近の競技会で、トイレの破損が目立っている。特にトイレの蓋に乗って着替えなどは絶対にしないこ

と。会場内外の設備、備品などを破損した場合は、各学校の責任において弁償すること。

- (8) 清掃当番は割り振らない。
- (9) 駅構内で待ち合わせはしないこと。また、駅から会場へ移動する際は、辰巳の森緑道公園内や歩道橋など、横に広がって歩いたり、通路を塞いだりせず、一般利用者への迷惑にならないよう配慮する。密にもなるので避けること。
- (10) 会場前や近隣への路上駐車は禁止する。また、送迎や駐車場空き待ちでの路上停車も禁止する。
- (11) 1番ゲート付近のデスクにてADホルダーの販売を10時00分より行う。1個100円で販売する。